

お知らせ

東京体育学会 第11回学会大会のご案内

会期:令和2年3月8日(日) 13時00分より

会場:国士舘大学世田谷キャンパス

東京都世田谷区世田谷 4-28-1

MCH(メイプルセンチュリホール)大教室、多目的フロアー、他

会費:無料(会員以外も無料)

スケジュール:

- 12:00 大会受付 & ポスター掲示
- 13:00 開会式
- 13:10~14:00 ポスター口頭説明(2分)
- 14:00~15:00 ポスター発表
- 15:15~16:45 シンポジウム(90分)
- 16:45~17:15 総会、表彰式 閉会式
- 17:30~19:00 情報交換会

*東京体育学会は、これまでの「東京在住あるいは在勤」という制限をなくし、全国のどこからでも会員(会費¥1,500/年)となって研究発表ができるように規約が変更されました。多くの方の参加・発表をお待ちしております。

*演題受付期間:令和元年12月20日(金)~令和2年2月8日(土)

登録先:tokyotai@kokushikan.ac.jp

*演題数によってスケジュールが若干変更となる可能性がございます。

【もくじ】

- ・お知らせ 第11回学会大会のご案内 (1)
- ・報告 第96回研究会 (2)
- ・令和元年度第2回常任理事会・理事会議事録 (3)
- ・新入会員 (4)

報 告

令和元年度 11 月 18 日に、専修大学生田キャンパスにおいて、第 96 回研究会を開催いたしました。三浦智和先生（国立スポーツ科学センター）に、「IT を活用したスポーツ・イノベーションの最前線」というテーマでご講演いただきました。なお、本研究会は、日本スポーツ健康科学学術連合の補助を受けて開催されました。

実施日時・場所

日時：2019 年 11 月 18 日（月）17:00～18:30

場所：専修大学生田キャンパス 10 号館 1 階 10102 教室

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1

公開講演

テーマ:IT を活用したスポーツ・イノベーションの最前線

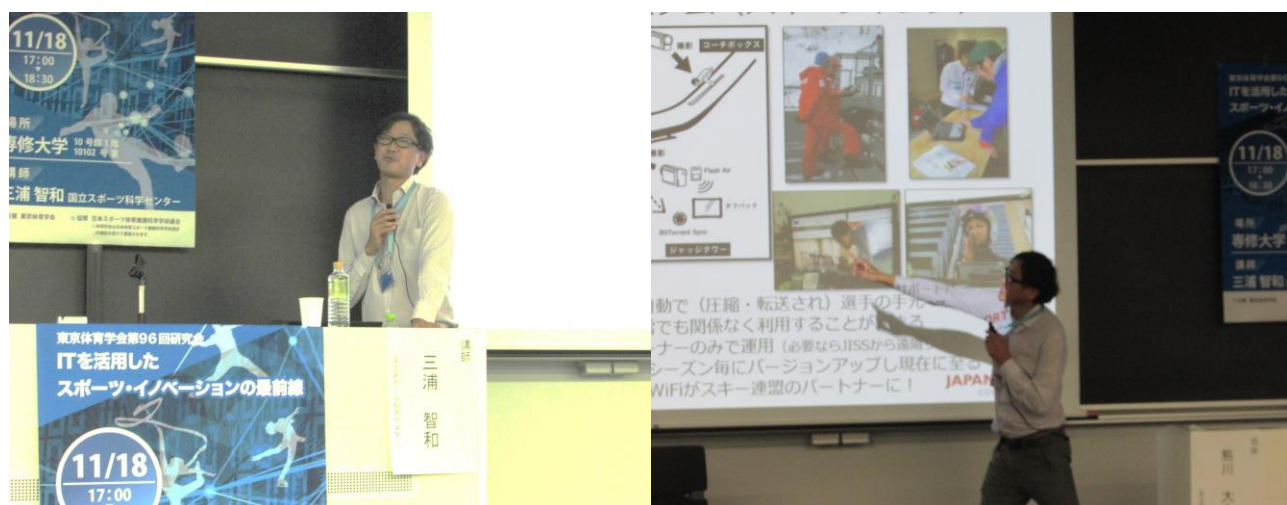
講 師:三浦 智和(国立スポーツ科学センター)

司 会:熊川 大介(国土館大学)

研究会では、“トップアスリートにおける IT の活用事例”と“今後のスポーツ科学研究分野における IT の応用の可能性”について講演いただいた。スポーツ科学研究に携わる大学教員や大学院生、その他アマチュアスポーツの指導者などの本学会の会員外の参加者もみられた。

発表抄録

近年スポーツのあらゆる場面で IT 技術が活用されている。競技スポーツのトレーニングやコーチングの現場においても、IT 技術が選手の競技パフォーマンスを支える重要な役割を担っている。本研究会では、“IT を活用したスポーツ・イノベーションの最前線”をテーマとし、トップアスリートにおける IT 技術の活用事例と、今後のスポーツ科学研究分野における IT 技術の応用の可能性について検討していく。



研究会の様子

令和元年度 第 2 回理事会議事録

日時：令和元年度 11 月 18 日（月）18 時 45～

場所：専修大学生田キャンパス 1050 教室

出席者（敬称略）：角田直也、田中重陽、熊川大介、川原 貴、
沢井史穂、船渡和男、袴田智子、作野誠一、
阿江美恵子、秋葉茂季、岡出美則、柏木 悠

<出席 12 名><委任状：16 名><欠席：23 名>合計 35 名

I. 報告事項

1. 第 96 回研究会について

熊川理事より、第 96 回研究会について報告がなされた。また田中理事長より、日本スポーツ体育健康科学学術連合へ申請した本研究会の補助金が受託された旨の報告がなされた。

2. 第 11 回東京体育学会について

（報-資料 1）に基づき、田中理事長より第 11 回大会について報告があり、確認された。また、川原理事から学会大会のシンポジウムは、UNIVAS の取り組みに関するテーマを設定してはいかがかという提案がなされ、多くの賛同意見が得られた。今後、詳細について検討していくことが承認された。

3. JSPE70 回大会バイオメカニクス領域キーノートの協賛について

田中理事長より JSPE70 回大会のバイオメカニクス領域キーノート講演は、本研究会 10 周年記念行事の一環として協賛した旨の報告があり、確認された。

4. 2020 横浜スポーツ学術会議の進捗状況について

船渡会長より、2020 横浜スポーツ学術会議の進捗状況について報告があり、さらに田中理事長より詳細に説明がなされ、確認された。

5. その他

柏木理事より、東京体育学研究第 11 巻の投稿論文の状況について、4 編が掲載予定であることが報告された。

II. 審議事項

1. 理事会選挙について

（審-資料 1）に基づき、田中理事長より、理事選挙における投票方法についての説明があり、審議の結果、2020 年の理事会選挙は郵送によって投票を実施することが決定された。また、次回以降の選挙の際にオンライン投票を使用することについて、今後の理事会や総会で検討していくことが確認された。

2. その他

角田理事より、東京体育学会研究助成事業（平成 27～28 年度）の採択を受けた研究者に対し、研究成果の東京体育学研究への投稿を研究担当理事から促すことについて提案があり、審議の結果、承認された。

新入会員

(令和元年 4 月 1 日～令和元年 12 月 13 日現在)

(計 40 名)

会報「とうきょう」2019年度 第2号

発行日 : 2020年1月20日 編集 : 広報委員会

発行人 : 東京体育学会 会長 船渡和男

〒206-8515 東京多摩市永山 7-3-1

国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科 助手室内 東京体育学会事務局

e-mail: tokyotai@kokushikan.ac.jp